

小中一貫教育だより

5月から令和の時代がスタートし、早くも夏休みが目前となりました。保護者および地域の皆様方には、日頃より、小中一貫教育につきましてご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

鳥栖西中学校区では、昨年度、鳥栖市の研究発表が終了し、新たな部会のもとで研究を行っています。

3校共通の研究主題「豊かな人間性を育み、共に高め合う児童生徒の育成～ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて～」を設定し、「学力向上部会」「生活基盤づくり部会」「授業づくり部会」の3部会に分かれて研究を進めているところです。

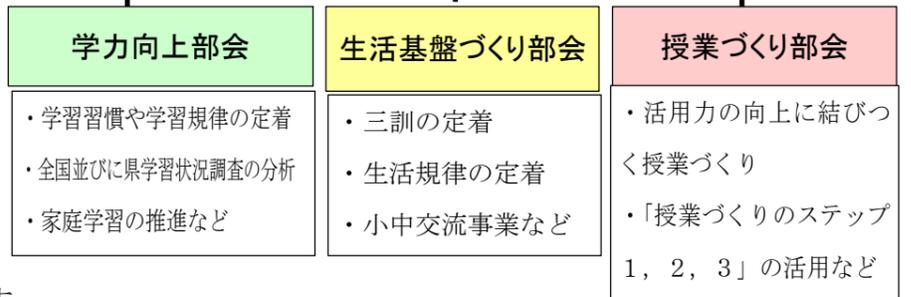
さて、1学期の子どもたちの様子はいかがだったでしょうか。

今、各学校では、夏休みの生活や学習に向けた指導を行っています。

小学校では、個人懇談や水泳教室（麓小のみ）も行われます。中学校では、3年生の三者面談や2年生の職場体験が行われ、また、県中体連大会に向かって、練習を頑張っているところです。ご家庭でも温かい声かけや見守りをお願いします。

豊かな人間性を育み、共に高め合う児童生徒の育成
～ユニバーサルデザインの考え方を取り入れて～

3校共通研究主題と3部会



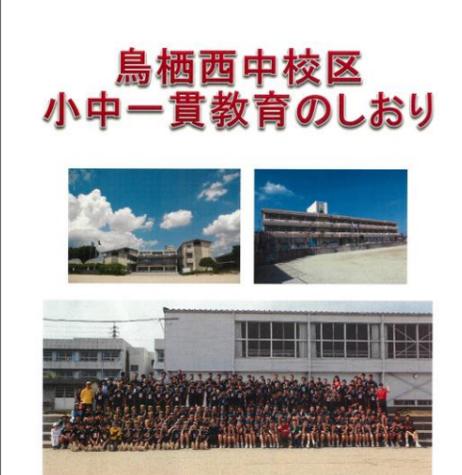
【1学期の主な取り組み】

・「鳥栖西中学校区小中一貫教育拡大委員会」 6/3(月)

昨年度の取り組みの成果と課題を確認し、今年度の取り組み内容の検討を行いました。

	学力向上・授業づくり	生活基盤づくり	教科「日本語」
昨年度の成果	<ul style="list-style-type: none"> 「UDダイジェスト版」の作成により授業改善や学習環境の改善に役立った。 「自学がんばり週間」の取り組みや「がんばり表」を使い自己評価を行ったことで、家庭学習の習慣化が向上した。 	<ul style="list-style-type: none"> 三訓については、児童会や生徒会との連携で自主的な活動として定着しつつある。 生徒指導上の問題事案も少なくなってきた。 6年生が安心して中学校に入学できるようになってきている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業研究会を行うことで多様な意見を聞くことができた。 学年全体で共通して取り組み、指導案やワークシートの実践資料が増えた。 UD教育の視点を取り入れたことで多くの児童生徒が楽しんで授業に参加できた。
今年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> 「学びのすすめ」は、先生により取り組みに差が見られる。 数学、算数科の学力の伸びに懸念が見られるので、授業の進め方や家庭学習の内容と質の再検討が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> 三訓の取り組みのさらなる意識化。 小中だけでなく小小連携の継続も推進する。 地域や家庭への情報発信と地域の教育力を生かした交流活動へ。 	<ul style="list-style-type: none"> 実践資料の有効な整理と保管。 児童生徒が主体的に学ぶ場を増やして、より魅力的な授業実践にする。 校区独自の人材バンクの整備。

・「鳥栖西中学校区小中一貫教育のしおり」を作成



**鳥栖西中校区
小中一貫教育のしおり**

西中三訓
あいさつ・無言掃除
5分前行動

	前期(小1,2,3,4年)	中期(小5,6,中1)	後期(中2,3年)
基本的生活習慣の定着	基本的な生活習慣の定着	尊敬を高め、粘り強く活動する態度の育成	夢や目標を持ち、社会の中で自分を生かそうとする態度の育成
あいさつ	○明るく、元気よく、自分からあいさつができる。	○いつでも、どこでも、誰にでも進んであいさつができる。 ○時と場に応じたあいさつや会釈ができる。	○職場体験や高校入試を意識し、TPO(時、場所、状況)に応じたあいさつができる。 ○職員室の出入り、授業のあいさつが元気よくできる。
時間	○チャイムをよく聞いて行動することができる。	○チャイムが鳴り終わるまでに着席することができる。 ○身構え・気構え・物構えをして落ち着いて授業に臨むことができる。	○2分前着席、1分前黙想ができる。 ○完全下校時間を守ることができる。
三訓	無言で清掃活動ができる		
清掃	○先生やリーダーの指示をよく聞いて取り組むことができる。	○自分の仕事に責任をもって取り組むことができる。 ○下級生の手本となるように取り組むことができる。	○掃除の手際やまじりに従い、自ら実践することができる。

鳥栖西中学校区では、今年度も教職員が大きく入れ替わりました。そこで、小中9年間で目指す「生活規律」や「学習規律」を一覧表にし、「ユニバーサルデザイン(UD)の考え方」についても「教室の環境整備」「授業のUD化」「個人差への配慮」の3つの視点の具体的内容を再度明らかにした『鳥栖西中学校区小中一貫教育のしおり』を作成して全教職員に配付しました。常にこの「しおり」を身近に置いて、意識して授業に取り組んでいるところです。

また、昨年度より県教育委員会からの活用力向上の研究指定を受けて、「活用力」を高める学習指導の工夫・改善にも継続して取り組んでいます。これらの研究の成果は、年2回行っています活用力向上の公開授業研究発表会において具体的な授業の形で提案させていただいています。

【各学校の取り組み】

<麓小学校>

家庭学習がんばり週間



- 1 「早寝早起き朝ご飯」を守れた。
- 2 テレビやゲームの時間は、() 時間以内にできた。
- 3 いつも決まった場所で、勉強した。
- 4 宿題や勉強をする場所をきれいにしてからした。
- 5 宿題や勉強をするときは、テレビやビデオなどを消してからした。
- 6 学年に応じた家庭学習ができた。(宿題、自学、読書など)
(学年×10+10分) 5年 60分、6年 70分

> 上記の項目を組み組みました。

6月14日～20日西中のテスト勉強重点期間に合わせ、家庭学習がんばり週間を実施しました。がんばり表に、できたかどうかの振り返りを書き、1週間の集計をしました。よく頑張ったクラスが多かったです。

自学優秀作品の掲示



家庭学習がんばり週間に合わせ、3年生以上のクラスでは自学ノートの優秀作品を選び掲示しています。きれいに書かれていて、とても分かりやすくまとめているノートが多かったです。



<旭小学校>



毎週水曜日には、運営委員会による「あいさつ運動」を、木曜日には、学級単位で保護者も交えて「オアシス運動 (PTA活動)」を行っています。旭小に「えがおであいさつ」を広めるために頑張っています。



毎週火・木・金曜日には、縦割り班で無言掃除に取り組んでいます。6年生が上手に下級生を引っ張っています。



6/26 (水) に、活用力向上の公開授業 (算数科 3・6年) を行いました。多くの先生方に参観して頂きました。

<鳥栖西中学校>



7/2 (火) 活用力向上の公開授業を1年生理科と2年生社会科で行いました。市内外より多くの先生方の参観がありました。



2年生では、職場体験に向けて、敬語の使い方や、手紙の書き方を学び、事前訪問も行いました。7月末に3日間職場体験活動を行います。



3年生の教科「日本語」では、7月の室礼である七夕について学び、短冊に願いを込めて、飾りました。



生徒会が中心となり昇降口でクラスごとに「あいさつ運動」に取り組んでいます。朝から大きな挨拶が響いています。

【PTA 三校合同研修会】



生徒や教職員だけではなく、中学校区三校の PTA も互いに親睦を深め、協力し合っています。

6/15 (土) 合同レクを西中体育館で開催しました。種目は「ワンバウンドふらばーボールバレー」。変型ボールのバウンドに四苦八苦しながら、各試合とも大接戦。大変に盛り上がりました。今後もたくさんの方のご参加をよろしくお願いいたします。

【今後の予定】

- ・ 8/5 (月) 麓小学校：校内研修会 (講話) 講師：長野教頭先生 (基山小学校)
- ・ 8/6 (火) 鳥栖西中学校区小中一貫教育三校合同研修会：鳥栖市給食センター
- ・ 8/9 (金) 鳥栖西中学校：校内研修会 (活用力の演習) 講師：益川弘如先生 (聖心女子大学)
- ・ 8/28 (水) 旭小学校：校内研修会 (算数の模擬授業) 講師：山本良和先生 (筑波大学)